

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

発表時期	2019年
題名	微細藻類の眼点構造と光運動反応における機能
掲載雑誌	日本植物形態学会誌 Plant Morphology, 31(No.1):3-9.
著者	加藤翔太*、篠村知子 (*は、元帝京大学博士研究員、現在の所属はCenter for Plant Aging Research, Institute for Basic Science (IBS), Republic of Korea)
概要	<p>本論文は、日本植物学会第82回大会（2018年9月、広島国際会議場）で開催されたシンポジウム「電子顕微鏡で観る多様な生命現象」（オーガナイザー：豊岡公德先生、大隅正子先生）において、加藤翔太博士研究員が発表した内容をもとにまとめた総説です。本総説では、進化的にユニークな位置づけにあるユーグレナにおける眼点構造の特徴や、ユーグレナのもつ眼点中のカロテノイドと光走性などの光運動反応との関わりを概説しています。</p> <p>本研究の一部は科学研究費補助金(基盤研究C)の支援を受けました。</p>
関連画像	<div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">ユーグレナ細胞と眼点の光学顕微鏡写真 (A) と電子顕微鏡写真 (B, C)</p>